



報道機関 各位

記者発表資料

平成30年10月24日(水)

問い合わせ先：西区コミュニティ課

課長：岩崎

担当：小山・原田・設楽

電話：620-2620

徳川家康にまつわる伝説を再現する 「昼間ノ渡シ火まつり」が開催されます

かつての荒川の流路が取り残されてできた、びん沼川にある「昼間ノ渡シ場跡」には、徳川家康にまつわる伝説が残されています。

この地域で活動する各種団体が集い実行委員会を組織し、この伝説を再現するイベントとして「昼間ノ渡シ火まつり」を実施します。地元小学生が作った灯ろうがきらめくびん沼川を、地域の方が扮する徳川家康が渡る様子をご覧ください。

1. 日時

平成30年11月3日(土・祝) 16時～

2. 場所

昼間ノ渡シ場跡 (西区飯田新田)

3. 伝説とは…

伝説によると、徳川家康が川越から岩槻に向かう途中、北条氏の残党に追われ、夜間にこの渡し場に着いた時、渡し守と村人達が盛んにたいまつを焚き、大勢がいるように見せ、残党を驚かせて退却させました。家康は渡し守と村人の機転に感謝し、辺りがたいまつで照らされ昼間のように見えたことから、この渡し場を「昼間ノ渡シ」と名付け、渡し守に「昼間」の姓を与えたのとのこと。



4. 問合せ先

火祭りについて

昼間ノ渡シ火まつり実行委員会

会長 岡田 建

電話・FAX：048-623-9710

昼間ノ渡シの伝説について

昼間ノ渡シ友の会

代表 清水 文雄

電話・FAX：048-623-1891

5. 昨年の様子



昼間ノ渡シ場跡



渡岸の様子



住民たちに感謝する徳川家康



小学生が作成した灯ろう